

市立小学校副校長の盗撮事件—教員が自らのストレスに向き合い打ち勝つ研修が必要だ

無所属 納田 さおり (のうだ さおり)



副校長盗撮事件、加害者臨床研修を

問 市立小学校副校長が盗撮をし逮捕された。加害者臨床の専門家によると、盗撮犯のほとんどが性欲のモンスターではない普通の人々で、盗撮の緊張感が日々のストレスを一時的に遠ざける強い刺激となり依存してしまうという。そこで加害者の心理状態を知り、自らのストレスに打ち勝つ教育研修を実施すべきだ。

答 被害を防ぐ視点から加害者の心理を知っておく必要がある。教員が学ぶ機会を今後検討する。

妊娠期からの児童虐待防止支援を

問 こども虐待死亡事例等検証結果第21次報告では1週間に約1人の子どもが虐待・心中により死亡し、0歳は年33人、0歳0日虐待死は年16人と報告された。妊娠・出産・子育てを切れ目なく支援する子ども家庭

センターでは悩みを抱える妊婦がアクセスしやすい匿名相談等の体制を。

答 匿名での相談も受け付ける。個人情報の提供にちゅうちょするケースがあるので丁寧に対応し、安心して相談できる体制となっている。

待ったなし下保谷三丁目溢水対策

問 集中豪雨で溢水が頻発する下保谷三丁目には、具体的な対策が必要だ。

答 新規雨水抑制対策を検討する。



市の今後の未来について。 また、子ども食堂に対する市の考えは?

無所属 下田 純一 (しもだ じゅんいち)



問 企業誘致に関して市の見解を問う。

答 積極的な企業誘致の考えは持ち合わせていない。

問 今後、市税収入に関しては、法人税よりも住民税がかなりのウエイトを占めると思うが市の見解を問う。

答 市税だけではなく国や東京都の補助金など、財源の確保に努めてまいりたい。

問 外来動植物の増加について、市の対応状況について問う。

答 啓発に努めるとともに、東京都や区市町村とも連携しながら対策に努めていく。

問 市内に貼られている政治ポスターで、劣化しているものは汚らしくどうにかならないかという声があるが、市で対応できないものか問う。

答 市で剥がすことは行っていない。

問 学校給食調理で給食調理センター方式を取り入れている所もあるが、本市の今後の在り方について問う。

答 全校自校方式を目指していく。

問 子ども食堂に対する批判が出ているが、市は子ども食堂の取組をどのように考えているのか問う。

答 食事を取りながら交流を行う場であり、孤食を防ぎ、地域の子どもたちの居場所の1つである。



地域の歴史を伝え、平和教育の推進を! 災害対応車両活用と避難所の電源確保を!

維新・国民民主 山崎 英昭 (やまざき ひであき)



平和教育の推進

問 地域の歴史を伝え、対話を重視した平和教育を積極的に行うべきだ。

答 副読本への掲載を含め、内容の充実に向け調査研究を進める。

GIGAスクール端末の利用制限

問 新型タブレット導入に合わせせんターネットコントロール*を導入せよ。

答 今回の東京都の共同調達端末には、該当する機能が含まれていない。

シティプロモーションと観光

問 アニメや歴史などの観光資源を活用し、観光担当の設置を。

答 広報プロモーション課を新設し、全庁横断的な体制を整えた。

問 寄贈されたデザインマンホールを活用しマンホールカードの発行を。

答 デザインマンホールを地域振興のためにどう活用できるか検討する。

防災 (災害対応車両・非常用電源)

問 災害時移動・即用可能なトレーラーハウスやコンテナホテル活用を。

答 国制度活用で連携先を確保する。

問 避難所となる学校等へのオフグリッド*電力システムの整備を求める。

答 建て替えに合わせ検討する。



一般質問から

議長を除く27人の議員が、市政全般について市長や教育長などに、様々な角度から質問しました。

質問者がまとめた内容を、質問順に掲載します。
全文は後日、会議録に掲載されます。
公開予定は8面をご覧ください。

動画視聴は
ここから!



本会議中継QRコード
次の定例会の中継が公開されると、
視聴は終了します

家庭用ごみ出しルールの周知について

無所属 長井 秀和 (ながい ひでかず)



問 ごみ出し多言語化対応として、冊子配布、アプリでの多言語化対応の利用状況は。多言語化対応冊子・アプリでは英語、韓国語、中国語に対応しているが、使用言語としては該当しない国籍の住人も相当数いる。

英語、韓国語、中国語以外の言語の住民へのごみ出し、収集の周知方法は。

答 外国人向けごみ出しルールの多言語対応について、本市への転入時等に冊子配布を行っているほか、西東京市ごみ分別アプリについては、令和7年11月1日時点で外国人を含め約7万件弱のダウンロード数がある。

英語、韓国語、中国語以外の言語への対応については、これまで御相談をいただいた際には、翻訳機能を活用して個別にポスターを作成、掲示したケースや、写真やイラストを使

いながら視覚的に捉えることができるポスター掲示等を実施したケースなど、案件ごとに柔軟に対応を行ながる適正なごみの排出につなげてきたところである。

引き続きごみの適正な排出につなげる周知啓発を行うなど、循環型社会の構築に向けた取組を推進していく。



▲西東京市ごみ分別アプリ

具体的な子育て施策を 安心して通える地域医療体制を

維新・国民民主 鈴木 ゆうま (すずき ゆうま)



子育て施策について

問 少子高齢化が進むと具体的に市民生活にどのような影響が及ぼされるのか。

答 人口減少により財政悪化、行政サービス低下やインフラ維持困難が懸念される。

問 市では、出生数・出生率の具体的な目標設定をしているのか。

答 第3次総合計画で合計特殊出生率を「上げる」としている。

意見 上げるとはどの程度のこと指すのか。数値目標がなければ、各種、子育て施策の適正な効果検証をすることができない。具体的な数値目標を求める。また、物価高騰の中、若者世代の婚姻や第一子を持つことへの経済的負担が大きい。若者の生活基盤の安定、住宅、雇用、結婚支援について具体的な施策を考え、総

合計画に掲げている目標値を達成できるよう取り組んでほしい。

地域医療について

問 物価高騰や人件費、資材の高騰により、地域の医療施設の経営状況が悪化している。周辺市でも独自の支援策を講じている市もある。市の見解は。

答 全国的な課題として認識している。国・都の動向を注視していく。



*ペアレンタルコントロール 保護者が子どもの端末やサービスの利用に制限をかけるもの。

*オフグリッド 電力会社の送電網(グリッド)につながっていない状態、あるいは電力会社に頼らずとも電力を自給自足している状態のこと。